

## 平成 30 年度 行政評価結果の概要

大村市では、市が実施する事業について「妥当性」、「有効性」及び「効率性」の視点を中心に評価を行い、今後の事業の方向性を検討し、新たな事業の実施や既存の事業の改善・改革を推進しています。

評価結果の公表は、平成 30 年度から前期・後期の 2 回に分けて行っています。前期では施策の評価結果までの内容を公表し、後期では事業の評価結果を含む残りの全ての内容を公表しています。

平成 30 年度に実施した行政評価結果の概要は、以下のとおりです。

### 【評価対象事業】

- ・ **継続事業及び補正新規事業**  
平成 30 年度当初予算にて予算化した事業及び平成 30 年度補正予算にて予算化した事業
- ・ **新規事業**  
平成 31 年度当初予算にて新たに予算化し実施する予定の事業

### 【評価事業数】 ※括弧内は、平成 29 年度の事業数

579 事業 (574 事業)

- ・ **継続事業及び補正新規事業** 569 事業 (559 事業)
- ・ **新規事業** 10 事業 (15 事業)

### 【最終評価別事業数】 ※括弧内は、平成 29 年度の事業数

- ・ **2 次評価** 556 事業 (532 事業)
- ・ **評価調整委員会** 16 事業 ( - )
- ・ **都市経営戦略会議** 7 事業 (42 事業)

※ 2 次評価は、各事業担当部長が行いました。

※ 評価調整委員会では、平成 30 年度補正予算又は平成 31 年度当初予算にて予算化しようとする、事業の方向性が「新規」、「拡充」等の事業について、企画政策部長を始めとする委員により事業内容を審査の上、採択・不採択の評価をしました。

(参考) 評価調整委員会委員…(会長) 企画政策部長、(副会長) 総務部長、財政部長、都市整備部長、総務課長、財政課長、人事課長

※ 都市経営戦略会議では、市長プレゼンにて提案され、平成 31 年度当初予算にて予算化しようとする、事業の方向性が「新規」、「拡充」等の事業について、市長を始めとする委員により事業内容を審査の上、採択・不採択の

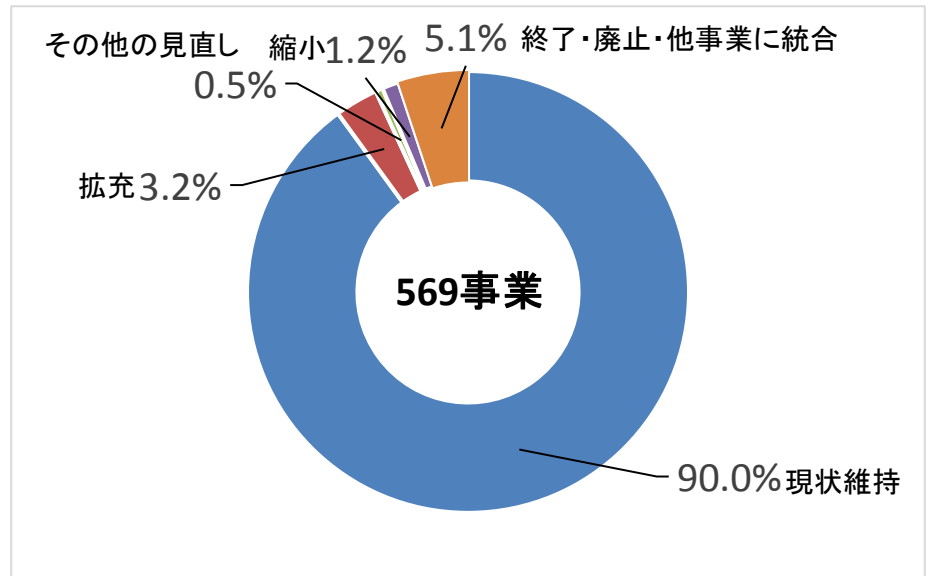
評価をしました。

(参考) 都市経営戦略会議委員…市長、副市長、企画政策部長、総務部長、財政部長、都市整備部長

※ 平成30年度から、市長プレゼンにて提案された事業のみ、都市経営戦略会議において最終評価を行うこととしました。

## ◇継続事業

方向性	事業数
現状維持	512
拡充	18
その他の見直し	3
縮小	7
終期設定	0
終了・廃止・他事業に統合	29
合計	569



### ○「拡充」とした主な事業

- ・乳幼児健康相談事業
- ・放課後子ども教室推進事業
- ・学校給食管理事業
- ・特定健康診査等事業（国保健康診査事業）
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック事業
- ・ミライo n施設等維持管理事業

### ○「その他の見直し」とした主な事業

- ・移住・定住促進事業

### ○「縮小」とした主な事業

- ・認可外保育施設健康衛生事業

### ○「終了・廃止・他事業に統合」とした主な事業

- ・新工業団地整備事業
- ・中心市街地複合ビル整備事業

## ◇新規事業として採用した事業 全10件

### ○主な事業

- ・ミライo n図書館備品等整備事業
- ・農村地域防災減災事業（赤似田ため池）
- ・東浦・松原漁港海岸長寿命化計画策定事業
- ・地域活性学会研究大会開催事業
- ・野岳湖公園リニューアル事業
- ・都市計画道路見直し事業